

授業科目	入門 TOEIC 演習					実務家教員担当科目	-				
単位	2.	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期				
担当教員	十時 康										
授業概要	<p>本科目は、英語能力テストの代表的な TOEIC L&R テストの出題形式や問題内容を知り、ビジネスで使える英語力があると言われる最低限の TOEIC 500 点台後半を目指して基礎固めを行ないます。また単にテストのスコアを上げることを目的とせず、皆さんの将来に活かせる英語力を伸ばすためのトレーニングも取り上げていきます。使用する教科書には、PC で再生できる音声ファイルが用意されています。必ず音声ファイルをダウンロードして予習や復習に利用してください。TOEIC に限らず、語学は反復学習が極めて重要だからです。なお後期開講の「応用 TOEIC 演習」を先に受講して、後からこの「入門 TOEIC 演習」を受講することはできません。「入門」が最初で「応用」が後、という順序で受講しなければなりませんので、注意してください。</p>										
授業形態	講義および演習				授業方法	Google Classroom, Google Form を使用した双方向のやりとり ペアワーク					
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<p>全て選択肢を選ぶという TOEIC L&R テストの出題形式や問題のタイプに馴れること。加えて、本科目に限らず、語学全般に言えることですが、語学力の向上は学習に費やした時間と努力に比例することは言うまでもありません。目安として示している時間は最低限、確保して、予習・復習を励行し、毎回の授業に臨むように心がけてください。</p> <p>400 点台後半から 500 点前後のリスニングおよびリーディングを 4 割程度理解できる。</p>										
理想的レベル	400 点台後半から 500 点前後のリスニングおよびリーディングを 6 割程度理解できる。										
評価方法・評価割合											
評価方法		評価割合 (数値)				備考					
試験		50%				リスニングを含む筆記試験					
小テスト		20%									
レポート											
発表 (口頭、プレゼンテーション)											
レポート外の提出物											
その他		30%				授業内容のまとめノート提出					
カリキュラムマップ (該当 DP) ・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	T031612J
学習課題 (予習・復習)										1 回の学習目安 (時間)	
当該ユニットの予習および復習										4	
授業計画											
第 1 回	introduction / Day 1 人物の動作と状態										

第 2 回	Day 3 疑問詞を使った疑問文
第 3 回	Day 4 基本構文と応答の決まり文句
第 4 回	Day 5 Yes/ No 疑問文
第 5 回	Day 7 品詞
第 6 回	Day 8 動詞
第 7 回	Day 9 代名詞・関係代名詞
第 8 回	Day10 接続詞・前置詞
第 9 回	Day 1 2 日常場面での会話
第 10 回	Day 13 電話での会話
第 11 回	Day14 オフィスでの会話①
第 12 回	Day 21 表・広告
第 13 回	Day22 広告
第 14 回	Day 24 手紙、Eメール
第 15 回	Day 27 パート 7 の復習 前期のまとめおよび総復習
テキスト	早川幸治『TOEIC L&R テスト 書き込みドリル [全パート入門編]』桐原書店
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて講義の中で適宜紹介します。
課題に対するフィードバックの方法	小テストは採点后、返却する。
学生へのメッセージ・コメント	400 点台後半から 500 点前後のスコアを取得することが望めます。 1. 席について要望があれば、開講日に申し出てください。 2. TOEIC はビジネスに特化した内容が大半を占めています。単にスコアアップを目的とするのではなく、将来の自分のキャリア形成のための「自己投資」と考えて取り組んでください。なぜならば、TOEIC に頻出する単語等は、業種を問わずビジネスの現場で日常的に使われているからです。